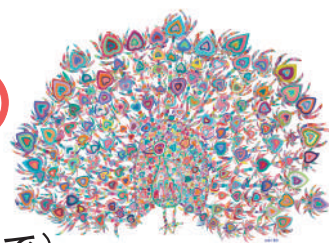


# 第33回

## 日本ダウン症療育研究会（Web開催）

2022年7月23日（土） 13:25～



zoomによるライブ配信およびアーカイブ視聴（8/1 10:00まで）

大会長 西久保 敏也（奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター  
新生児集中治療部門、遺伝カウンセリング室）

参加費 会員：無料 非会員：2000円

申し込み方法：本研究会HPより Peatix（イベント管理システム）を通じて  
※アーカイブを視聴する場合も申し込みが必要です

申し込み期限：2022年7月22日 12時まで（コンビニ支払いの場合7月21日12時まで）  
主催：日本ダウン症療育研究会

### プログラム

- 13:25～ 大会長挨拶
- 13:30～ ミニレクチャー 座長 南部 光彦（小児科医師）  
『目指せ！むし歯ゼロ、歯ぐき元気の口腔ケア』  
吉田 美和（歯科衛生士：奈良県立医科大学附属病院）  
『ダウン症と聴覚障害』  
森本 千裕（耳鼻咽喉科医師：奈良県立医科大学附属病院）
- 14:10～ 特別講演 座長 小野 正恵（小児科医師）  
『思いやりと助け合いの循環で、誰一人取り残さない世界を』  
織田 友理子（一般社団法人 WheelLog 代表）
- 14:40～ 教育講演 座長 西久保 敏也（小児科医師）  
『進化する難病診療の実態と最前線』  
杉江 和馬（脳神経内科医師：奈良県立医科大学附属病院）
- 15:30～ 休憩
- 15:40～ 総会・赤ちゃん体操指導員認定証授与式
- 15:55～ 一般演題 座長 野中 路子（小児科医師）  
『ダウン症に伴う先天性心疾患の外科治療 -102手術の経験から-』  
横山 晋也（奈良県医科大学附属病院 胸部・心臓血管外科）  
『ダウン症児の訪問診療の経験』  
松井 潤・飯島 文憲・松村 正彦（JCHO 大和郡山病院 小児科）  
『ダウン症のある中学生に対する構音練習の遠隔支援』  
石上 志保（言語聴覚士）  
『ダウン症児の摂食—評価と指導の実際—』  
河合 めぐみ・石上 志保・高橋 茜・田村 理奈  
中川 由紀子・吉田 くすほみ・小野 正恵  
（日本ダウン症療育研究会 摂食指導ワーキンググループ）
- 16:40～ 閉会の辞

### 懇親会

運営事務局

奈良県立医科大学附属病院 事務局 増井、西久保  
お問い合わせは k.jspcds@gmail.com まで  
本大会の詳細は日本ダウン症療育研究会ホームページをご覧ください

終了後 17時よりオンライン交流会開催：ぜひご参加ください！

申し込み方法の  
詳細は  
**裏面**を  
ご覧ください

後援：MBT コンソーシアム、公益財団法人日本ダウン症協会、奈良県、奈良県医師会、奈良県教育委員会  
奈良県社会福祉協議会、奈良県小児科医会、奈良県立医科大学、日本小児科学会奈良地方会（五十音順）

## 第 33 回日本ダウン症療育研究会 大会長からのメッセージ

奈良県立医科大学附属病院総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門 病院教授 遺伝カウンセリング室 室長

西久保 敏也

このたび第 33 回日本ダウン症療育研究会を担当させていただくことになりました西久保です。

私と「ダウン症児の赤ちゃん体操教室」とのかかわりは、今から 20 年前の 2002 年 3 月にさかのぼります。藤田弘子先生が 1976 年に兵庫県立塚口病院（現在の兵庫県立尼崎総合医療センター）に開設された「ダウン症児の赤ちゃん体操教室」を、当時私が勤務していました県立奈良病院（現在の奈良県総合医療センター）を受診されたダウン症児のご家族と一緒に見学に伺ったことがその始まりです。初対面の私たちを大変歓迎して下さるだけでなく、塚口病院で指導員をなさっていた福岡希代子先生が県立奈良病院でご指導して頂ける事になり、2002 年 6 月から県立奈良病院でも体操教室を開始しました。一緒に同行したダウン症児が、今年は 20 歳の成人になられたことに感慨深いものがあります。この体操教室が発展して、2006 年 7 月 1 日に日本ダウン症療育研究会が設立されることになり、私も幹事の一人として参画させて頂き、今日に至っています。

今回の大会を私が開催させて頂くに際して、深く感銘した出来事が企画に大きく影響しています。それは、一般社団法人 WheelLog 代表の織田友理子さんのご講演です。織田さんはご自身も難病で車いす生活をされている中に、「車いすでもあきらめない世界」を目指して、全国・海外でご講演をされています。私は奈良医大脳神経内科・杉江和馬教授のご紹介でその講演を聞く機会を頂きました。

「ダウン症の明るい未来」を基本コンセプトに、ミニレクチャーに続いて、織田友理子さんに「思いやりと助け合いの循環で、誰一人取り残さない世界を」のご講演をお願いするとともに、杉江先生には「進化する難病診療の実態と最前線」と題して、ご講演をお願いしました。昨今の厳しい社会情勢の中にあっても、難病に関わっておられる方々のお話を聞かせて頂くことを通して、ダウン症の方やご家族と一緒に、明るい社会を目指したいと思います。

今回も Web 開催ですが、その分開催地までの距離を問うこともなく気軽に参加して頂けます。一人でも多くの方にご参加いただきこの会を盛り上げていただければ幸いですようお願い申し上げます。

2022 年 4 月吉日

## 参加方法

下記 QR コードを読み込み、  
申し込みページより  
お手続きください。  
<https://jscred-33.peatix.com/>



※会員の方は会員番号が分かるものをご用意ください。

7/22 12:00 申込締切

※コンビニ支払いは 7/21 12:00 まで

本イベント前日（7/22）にご登録いただいたメールアドレス宛に参加用 URL を送付いたします。  
※7/22 19 時までに送付予定  
（zoom での開催）

また、イベント終了後（7/24）にアーカイブ視聴用 URL を送付いたします。  
（vimeo にて観覧可能）

※期限までに案内メールが届かない場合は「お問い合わせ」までご連絡ください。

oVice利用ガイドはこちら



懇親会は、バーチャル会議システム「oVice」を使用して開催いたします。oViceはGoogle Chromeでの利用が推奨されています。ブラウザによっては参加、視聴ができない場合がございます。また、スピーカー、マイク、WEBカメラを使用します。ご準備ください。画面が小さいと操作がしにくいのでスマートフォンでの利用は推奨しません。パソコン又は画面の大きいタブレットのご利用をお勧めします。使用方法の詳細はoViceのサイトを参照ください。

ライブ配信を視聴予定の方へ スマートフォンやタブレットから参加予定の方は「zoom」のアプリをダウンロードして視聴ください。

これを機会に、日本ダウン症療育研究会の新規会員になりませんか？

詳しくは、日本ダウン症療育研究会ホームページへ！

<https://plaza.umin.ac.jp/~JSCRD/> または右記の QR コードよりアクセス

ダウン症療育研究会  
ホームページはこちら

